



CBTC-Rx

携帯電話通信網を利用した無線式列車制御システム





導入メリットの多い無線式列車制御システムを
携帯電話通信網を用いることで、地域鉄道にも導入可能。

鉄道事業者様の課題

労働力の減少

保守コストの削減

安全性向上

鉄道運行の維持

携帯電話通信網の利用で、無線式列車制御システムを構築

CBTC-Rx 携帯電話通信網を利用した無線式列車制御システム

省設備化、省人化、
省力化を推進

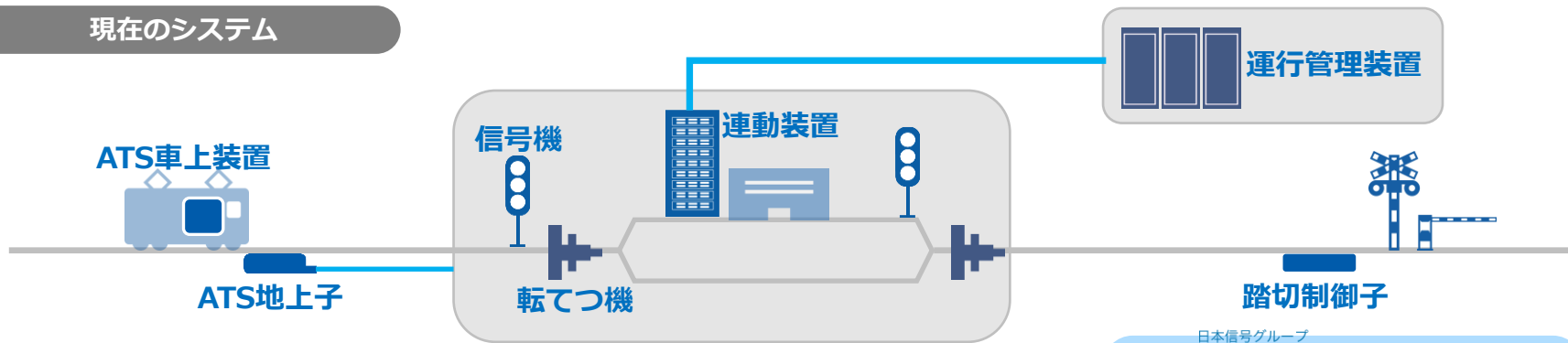
列車制御の
安全化・効率化向上

自動運転化が容易で
運転士不足にも対応

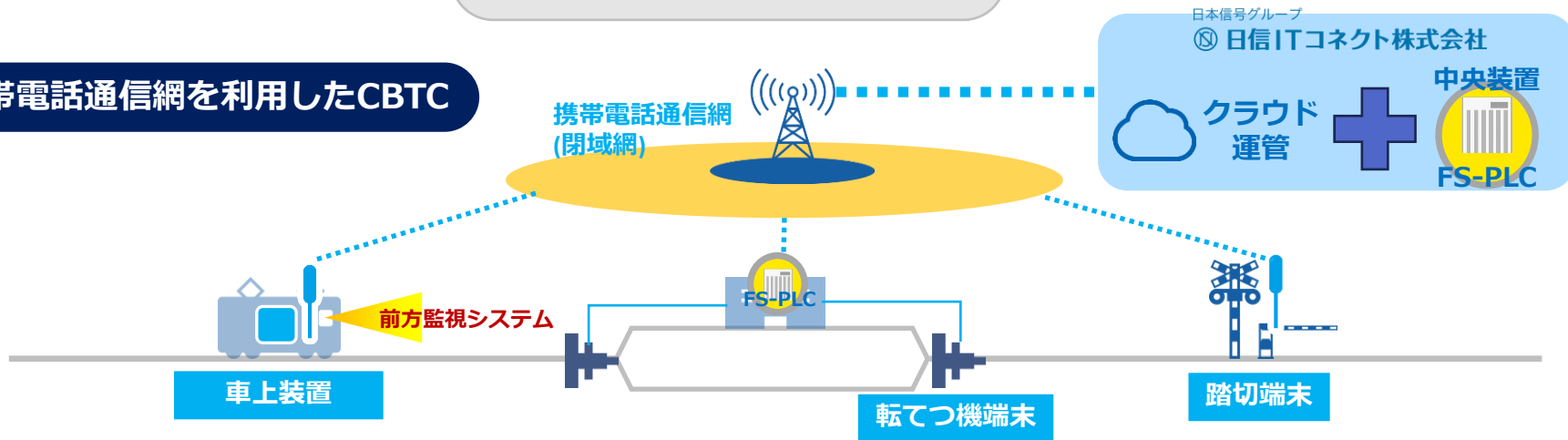


車上・地上設備を携帯電話通信網により接続しCBTCを実現。

現在のシステム



携帯電話通信網を利用したCBTC





現在、2つの実証実験を行っております。

伊豆箱根鉄道様における試験

目的

地域鉄道に広く適用可能な
CBTCの開発

国土交通省 鉄道技術開発・
普及促進制度によって実施

携帯電話通信網の活用、
車内信号化の開発・試験を
2025年度に実施済

九州旅客鉄道様における試験

目的

携帯電話通信網を活用した
保安装置を開発

固有要件（列車の分割・
併合運転への対応など）も
含めたシステムを開発中